

・ 第5・6回  
(2009.5.8,15)

## 目録情報とその利用法

川崎良孝教授 (教育学研究科)

第5回：講義

場所：吉田南1号館311号室

出席者：85名

配布資料：講義資料 (A3用紙2枚) ・資料1 (A4ホチキス止め1部)

前半 (13:00-14:00) 川崎先生による講義

### 1. 情報探索の意義

研究のために必要な情報

一昔前なら、図書と雑誌で十分だったが、現在は活字資料、電子ジャーナル、電子ブック、各種データベースなど、色々な情報源を探る必要がある。

情報探索の技術が無ければ、研究の前提の段階で差が付いてしまう。

### 2. 目録の歴史

図書館において、本がどのように置かれていたか、どのように探されていたか。

- ・ 18c以前本の量が少なく、高価であった時代。本は大きさ別に受入順で配架。それを探するための目録は大きさごとにそれぞれ著者名順。短所：著者名を知らないと検索できない (知識人は人名から探索していた)

棚の中で同じ分類の本の場所がばらばらになる

- ・ 分類の登場分類別の本棚 (神学・歴史・etc...) を作り、ジャンルごとに場所を分ける考え方目録は著者名順に「分類—大きさ—列」もしくは「大きさ—分類—列」を付与

- ・ ボストン公共図書館新館 (1858開館)

アルコーブ、棚、本棚の列にそれぞれ十進数の数字を付与し、本の位置をその数字の羅列で表現する = fixed location

短所：全てのアルコーブに番号 (=主題) が割り振られているので、特定の主題の図書が増えると、その図書を置く場所を作れない

- ・ 十進分類法 = movable location デューイによって開発。主題分類と本の並べ方をリンクさせ、カード目録を開発した、という2点で優れる社会背景：大学図書館ではゼミ形式の授業の増加による学生の図書館利用

公共図書館では開架式の増加による一般市民の図書館利用の増加

### 3. 総合目録の発達

- ・ SD (主題別部門制)

主題別に部門を作り、それぞれに専門職員と目録を設置する方法。

図書館全体の図書の所蔵状況を示す存在として、「総合目録」の登場。

- ・ 京大の目録

(-1990年) 各学部で目録を作成し、附属図書館に総合目録

(1990-1998) 各学部で OPAC 作成

(1998-) OPAC が web フロント化

→日本中・世界中に拡張可能

- ・ 分類・目録作業の集中化

中央館が分館の目録もまとめて作成する。

後半 (14:00-14:30) 図書職員の講義

次週の演習に備え、基礎的な目録検索の解説を行った。パワーポイントおよび資料1を使用。

また、最後に川崎先生より補足説明あり。

1. 参考文献の見方と注意点、

2. 目録の種類

3. 京大カード目録の利用法

4. オンライン目録 (OPAC)

KULINE、NACSIS Webcat、Webcat Plus、NDL-OPAC、British Library、Amazon の解説

5. オンライン目録 (OPAC) 電子ジャーナルと電子ブック

## 第6回：演習

場所：学術情報メディアセンター南館 203, 204      出席者：85名

配布資料

- ・ 資料2 (A4 ホチキス止め 1部)
- ・ 演習問題解答方法 (A4 プリント 1枚)
- ・ 演習問題 (A4 プリント 1枚)

前半 (13:00 - 13:30) 図書館職員による例題解説

演習における解答の方法を、資料2の例題をもとに説明した。

例題解説は同時中継で行い、203号室で解説者が解説し、204号室に同時中継で映像と音声が行き渡るようにした。

13時半からの演習では京大OPAC集中化を避けるため、203号室は本番サーバ、204号室は正面に向かって左の列に対し(約20名)、テストサーバのURLを指示。また、教室内を3つに分けて、それぞれ1番、7番、10番から始めるように指示した。解答は時間中に提出するように指示。問題を解いて解説を聞かない人が出るのをふせぐため、解説終了後に問題を配布した。

翌週に解答を、6月上旬に解答の解説を京都大学図書館機構のHPで公開すると資料2に記載。

後半 (13:30 - 14:30) 演習 10問

### ◆課題内容

各図書、雑誌をKULINEやNII、その他の図書館のOPACで検索し、所蔵館(配置場所)、請求記号や電子ジャーナルの有無を書かせる問題を10問出題した。

1-6: KULINE 検索、電子ジャーナル検索、NII 検索

7: 国立国会図書館OPAC 検索、京都府立総合目録ネットワーク検索

8: Webcat-plus 検索(書名の検索)、KULINE 検索

9: British Library のOPAC 検索

10: amazon.com で検索

### ・ KULINE

昨年秋に電子ジャーナルと電子ブックの書誌がヒットするようになったため、昨年度とは検索フローを一部変更して演習を行った。完全一致検索、前方一致検索のやり方を解説、実践してもらった。電子ジャーナルの書誌はヒットしないが、冊子体書誌から Article Linker をたどれば見られるもの、KULINE ではヒットせず、NII ではヒットするもの、書名に一部過りがあるものなどさまざまなバリエーションのある問題となっている。

### ・ 他機関のOPAC

今年度は京都府立総合目録ネットワークの検索を加えた。正答率はよく、問題なく使えていたようだ。